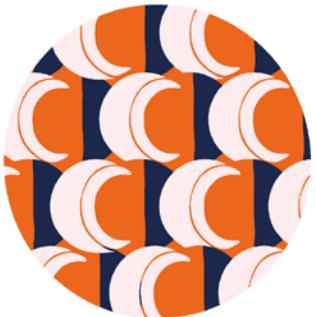


WaPattern Graphics



小林権兵衛菓子店のパッケージの提案と
パターングラフィックの研究

池田研究室

223087 土佐愛美

小林権兵衛菓子店について

01

本店の歴史 店名の由来 本店の魅力

.....03-05

課題背景・提案

02

パッケージデザインについての調査 課題と解決案

.....06-08

調査・分析

03

マリメッコ・友禅着物・柚木沙弥郎のパターングラフィック調査

.....09-19

帯デザインの制作

04

パターングラフィックの帯 和菓子がアイコンの帯 立方体の帯 円柱の帯 帯デザインのブラッシュアップ その他の帯デザイン

.....20-38

書体の歴史調査と制作

05

書のつながり 01篆書体 02隸書体 03草書体 04行書体 05楷書体 和文と欧文の実書 欧文のタグ制作

.....39-53

お店での検証

06

展示検証について アンケート調査と内容 アンケートの結果 ふりかえりとデザインの改善

.....54-59

パターングラフィックの展開

07

12種類の和菓子のエコバッグ パターングラフィックの風呂敷 わらび餅の手ぬぐい

.....60-67

展示・スケジュール

08

展示について スケジュール 参考資料

.....68-79

01

小林権兵衛菓子店について

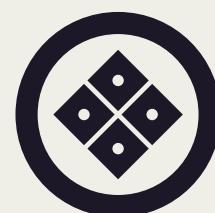
長岡市新町にある老舗和菓子店。上品な甘さのあん玉やわらび餅などが人気。季節ごとの和菓子や醤油赤飯など様々な商品を取り扱っています。



「小林権兵衛」菓子店の由来と歴史について

小林権兵衛菓子店は、1900年頃に創業された長い歴史のある和菓子店。創業当初は、店舗近くに小さな橋があったことから「小橋屋権兵衛」という名で茶屋を営んでいました。その当時、長岡市東山地域では油田が発見され、油を背負って運ぶ人々が行き交う活気ある時代でした。小橋屋権兵衛は、油田運搬で疲れた人たちが一息つける憩いの場として親しまれていました。

茶屋としての経営は約10年続き、やがて和菓子づくりへと移行し、創業者である兄弟で、それぞれが別々の店を構えることになりました。このとき、旧店名「小橋屋権兵衛」から「小橋」と「権兵衛」を分け合い、現在の店名「小林権兵衛」は、「権兵衛」に創業者の苗字「小林」を加えるかたちで誕生しました。



小林権兵衛



店舗には「丸に四つ目菱」という家紋があり、店名は屋号としての役割も果たしていました。

小林権兵衛菓子店の 魅力や特徴

保存料を使わず、すべての和菓子を丁寧に手作り。地元の素材を活かし、からだにやさしい味わいを追求することで、安心で美味しく食べられる和菓子を提供している

季節限定の和菓子から、冠婚葬祭向けの伝統的な和菓子、地元で長年親しまれている和菓子まで、幅広い商品を取り揃えている

年齢を問わず幅広い世代に愛されており、どの和菓子にも多くのリピーターがいる



02

課題背景・提案

店内に並べられた和菓子のパッケージデザインからお店としての統一感がないことや、「ブランドとしての『顔』が見えない」と感じました。





和菓子一つひとつの魅力が 伝わるデザインにしたい

パッケージデザインについて調査を進める中で、商品名の書体やイラストもすべてお店の方自身が考えて手描きしており、和菓子の見た目や特徴を捉えたデザインを目指して制作していました。一方で、「よもぎ大福」など一部の商品には、商品名が印刷されたシールを貼っただけのシンプルなパッケージもありました。製造にかかる手間や時間の都合から、すべての商品に十分なデザインを施すことが難しいのが現状であり、それでも本当は一つひとつの和菓子の魅力がしっかりと伝わるようなパッケージにしたい、というお店の方の想いがあることも知ることができました。

他の企画・提案

お店の方との対話を通じて、季節ごとのデザインが楽しめるどら焼きのパッケージに夏使用のデザインがないため、夏の季節に対応したデザインを提案してほしいという案。15切れ入りで販売しているわらび餅を、一人暮らしの方や少量だけ購入したい方に向けて、5切れ入りの商品として展開し、そのパッケージを新たに制作するという案。若い女性をターゲットにした「あん玉」の新しいパッケージデザインの提案など、いくつか様々な企画や提案も挙がりました。



課題

- 和菓子一つひとつのパッケージからお店が持つ「ブランドとしての『顔』」が見えない
- デザインに統一感がなく、和菓子の魅力や特徴がパッケージから伝わらない



解決案 帯を「お店の顔」にする

- パッケージに帯を巻き、お店と和菓子との統一感やブランドをつくる
- 帯は赤や黒といった目を惹く原色を使用し、「服のタグ」のように他の和菓子との区別ができる役割をつくる
- その和菓子の見た目や特徴をアイコン化し、パターングラフィックで表現したデザインで統一させる
- 商品名に英語も取り入れ、現代に寄せた「和なデザイン」にする

03

調査・分析

帯をお店の顔にする上で、パターングラフィックや商品一つひとつの魅力が伝わるデザインについて調べるため、マリメッコ、友禅着物、柚木沙弥郎の作品を事例に調査・分析しました。





マリメッコの 調査と分析

パターングラフィックの研究

マリメッコの特に有名なパターングラフィックについて、鮮やかな配色や、模様・柄の動きに着目した構図、そしてグラフィックに込められたストーリーなどを調査しました。



マリメッコのコンセプトと理念

マリメッコ(Marimekko)は、1951年にフィンランドで誕生したデザインブランドで、「大胆な色彩」「自由な発想」「日常を豊かにするデザイン」を理念の中心に据えています。ブランド名には「マリのドレス」という意味が込められており、個性を大切にし、自分らしく生きることを象徴しています。

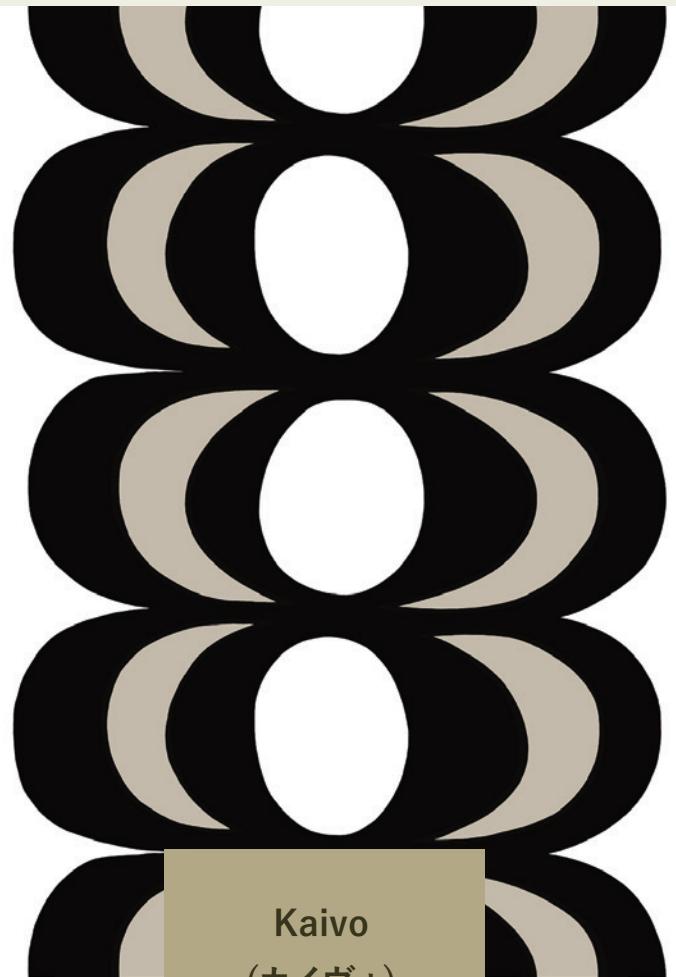
流行にとらわれないデザイン

シンプルでありながらも強い存在感を放つ
パターンと鮮やかな色使いが特徴

デザインとともに生きる文化

衣服だけでなく、インテリア、文具など、あら
ゆる日常空間にデザインの力を広げている





Kaivo
(カイヴォ)

井戸から水を汲んでいたときにKaivo
(泉)のアイデアを思いつく。バケツ
を井戸に落とした後、水面に波紋が
どのように形成されるかを観察した。



Lokki
(ロッキ)

「生地に波模様を描いたら、例え小さく
カットしても立体感のあって素敵な
テキスタイルになるに違いない」という
ひらめきから生まれた。窓にかかる
カーテンがモチーフのデザイン。



Karkuteillä
(カルクティッラ)

色紙から切り抜かれた動物たちが、
動物園を脱走して自然に戻る前に、
街で買い物に行った様子が描かれて
いる。その様子は象のおしゃれな新品の
ブーツからも分かるデザイン。

分析のまとめ



大胆なデザインで 個性を表現

マリメッコのデザインは、アイコンとなるモチーフや明確なストーリーでパターングラフィックを展開している。細部にこだわるよりも、画面からはみ出すほどの大胆さと力強さがあり、ブランドの個性につながっている。



模様の動きや 配色による印象の変化

目線の動きや、躍動感に注目した構図が取られている。枠を意識的に使ったデザインもあった。同じデザインでも、配色を変えるだけで、モダンな印象や、華やかな印象にも変化できる。これによってデザインの多様性が生み出されている。

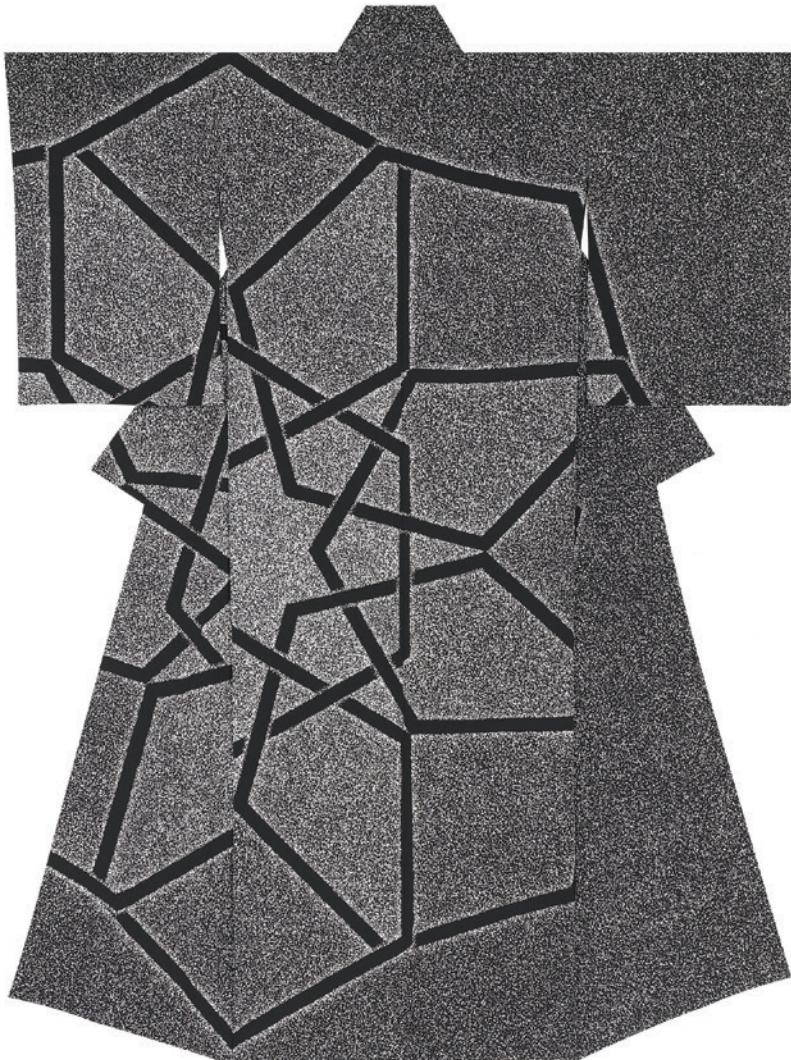


変化や遊び心で ストーリー性を生み出す

同じパターングラフィックの中に、意図的に一つだけ異なるデザインを入れることで、見る人にグラフィックに込められたストーリーを伝える手法がされていた。この小さな「変化」や「遊び心」が、個性になるのではと感じました。

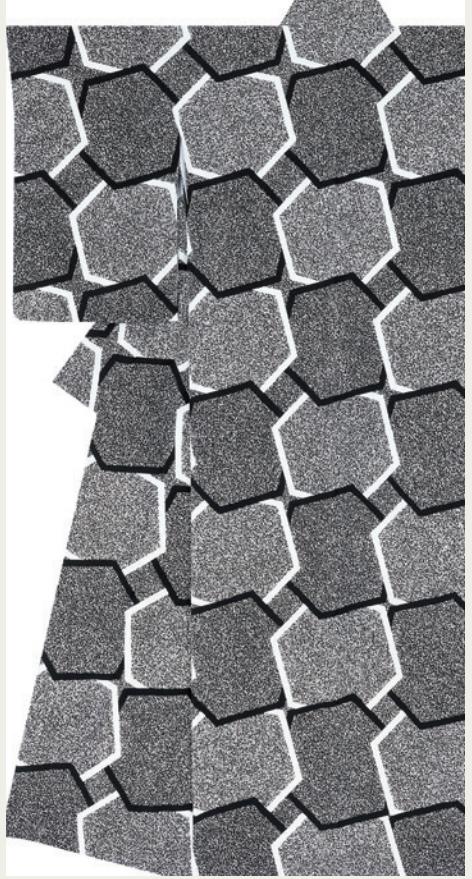
森口 邦彦

友禅着物の パターングラフィック調査



「九重亀甲花文」

六角形(亀甲)を9重に重ねて花の形を構成した文様で、蒔糊技法による粒子状の質感が立体感と奥行きを生み出しています。白と黒を基調とした色使いで、幾何学的でありながら着物としての曲線や動きに調和する構成が特徴です。



伝統とモダンのアート

森口邦彦は、伝統技法の蒔糊を継承しつつ深化させ、自然を幾何学的・抽象的に表現するなど、伝統と現代デザインを融合させた作風が特徴です。色数を抑えた構成や身体に沿う美しさを追求し、着物をアートとして提示する姿勢で世界的に高く評価されています。

幾何学模様を駆使した グラフィカルな表現





友禅訪問着 「白地位相割付文 実り」 三越伊勢丹「実り」

伊勢丹のショッパー「実り」は、森口邦彦の友禅訪問着「白地位相割付文 実り」(2013年)をもとにデザインされたものです。2014年、三越が創業340周年を迎えるにあたり、「伝統と革新」をテーマにショッピングバッグを刷新するプロジェクトが行われ、そのデザインに森口氏が起用されました。着物作品の文様「実り」をもとに、りんごの実が豊かに実る様子を幾何学的に抽象化した柄を、バッグの形状やサイズに合わせて再構成。以来、この文様は伊勢丹・三越の共通ショッパーとして使用され、「伝統工芸と日常デザインの融合」を象徴するアイコン的存在となっています。

日常に溶け込ませた “持ち歩くアート”



白と金の上品な配色と、少しずつ変化する構成が特徴で、持つ人の動きに合わせて美しく見えるよう計算されている。「実り」という名の通り、豊かさやつながりを象徴している。伝統工芸を日常に溶け込ませた“持ち歩くアート”として高く評価されています。



柚木沙弥郎の作品
パターングラフィック調査

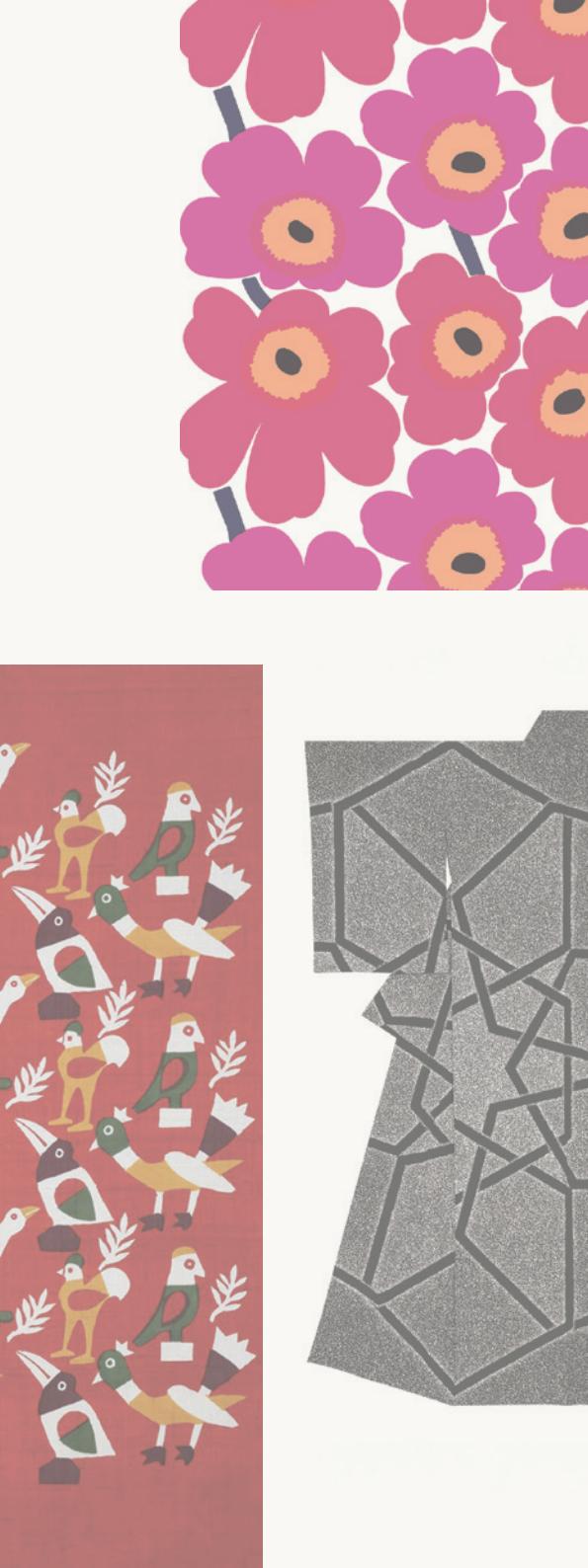


自由と色彩が生む 生命のリズム

大胆で温かみのある色彩と、手仕事のゆらぎを活かした生命力あふれる形が特徴。型染による深みのある質感と、鳥や人、自然などの親しみやすいモチーフを通して、見る人に喜びや活力を与える。民藝の精神に根ざし、日常を豊かに彩る美を追求した作品は、素朴でありながら現代的な魅力がある。

「鮮やかな色彩」と「のびやかな形」といった「自由でユーモラスな形態と美しい色彩」が特徴的。





それぞれの作品の パターングラフィックを調査してみて

3つの作品を事例にパターングラフィックについて調査してみて、生活に根ざしたデザイン性、抽象化とリズムにある構成、色彩の力による表現といった3つの共通点があると分析することができました。



01

「芸術」を日常に取り入れており、布地や友禅、染色といった様々な表現技法で日常の温もり、楽しさが伝わる温かみのあるデザインがされていた。



02

自然や身近なものをモチーフに、抽象化して構成していた。パターンやリズム感のある構成で、装飾性と動きを感じるデザインが特徴的であった。

03

大胆な配色や深みのある色調、温かみのある染色といった鮮やかな色の組み合わせや力強い色彩を魅力的に表現していた。



04

帯デザインの制作

調査したデザインを参考に、和菓子の見た目や特徴を活かしたパターングラフィックの帯を10種類制作。帯の形を変えたデザインや、パッケージの形状を変えた帯のデザインなど、様々な角度からデザインを展開し、ブラッシュアップしていきました。



既存のパッケージデザイン



抽象化した和モダンなパターングラフィック

お店の既存のパッケージや個包装に、和菓子の見た目や特徴を基に抽象化したグラフィックを繰り返す「パターングラフィック」表現で統一した帯を制作し、巻くことを考えました。和のデザインを現代的に捉えた、新しい「和モダン」なデザインを目指しました。

和菓子がモチーフの パターングラフィック

パターングラフィックの帯を巻く



パターングラフィックの帯デザイン



明月

月や満月をモチーフとした和菓子の特徴から、三日月と満月をテーマにパターングラフィックを制作。満月のような丸い形と三日月を組み合わせた抽象的なデザインにしました。



チョコレート饅頭

チョコレートをモチーフに、四角形を用いた抽象的なデザインを制作。ピンクを基調とした帯で、洋と和の要素を融合させた和モダンなデザインに仕上げました。



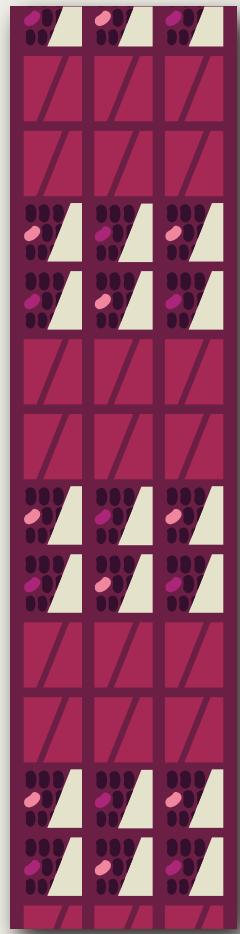
わらび餅

わらび餅のふっくらとした形とわらびをモチーフに、パターングラフィックを制作。わらび餅の見た目をイメージした配色と、わらびの曲線を組み合わせたデザインにしました。



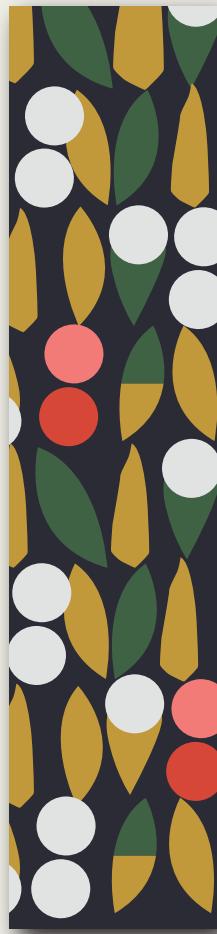
よもぎ大福

よもぎの葉をモチーフに、よもぎ大福のトローンと伸びる食感を表現した図形を組み合わせたパターングラフィックを制作。黒い帯に黄緑とオレンジの配色で和の印象を表現。



きんつば

きんつばの白い四角形の見た目に着目し、抽象化したグラフィックと、四角形で統一したパターングラフィックを制作。赤紫を基調とした帯で中に入ったあんこを表現しました。



笹もち

笹の葉とお餅をモチーフに抽象的な図形で組み合わせたパターングラフィックを制作。黒い帯を基調に、丸と葉っぱのグラフィックで構成した和モダンな帯に仕上げました。



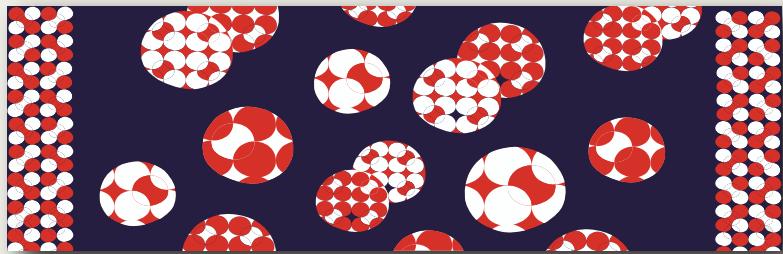
あん玉

あん玉のころんとした見た目と小豆に着目したパターングラフィックを制作。あん玉をモチーフとした配色と、丸をメインに組み合わせた可愛らしい帯を目指しました。



味噌松風

和菓子の長方形な見た目と、商品名の松をアイコンにしたパターングラフィックを制作。長方形を交互に組み合わせた動きのある構成と、美味しいそうな配色を意識したデザインに。



紅白大福

紅白という商品名に着目し、赤と白をメインに藍色の帯で構成したパターングラフィックを制作。大福の形を重ね合わせた赤と白の柄が目を惹く帶に仕上げました。



御赤飯

醤油赤飯という特徴から、オレンジや茶色を基調とした配色に、ささげ豆のパターングラフィックで構成した帶を制作。豆の形は抽象的に大小を変え、動きのあるデザインにしました。

既存のパッケージデザイン



上品で特別感のある帯デザイン

パターングラフィックを基に、それぞれの和菓子を表したメイングラフィックをデザインし、そのグラフィックをメインとした帯を制作しました。パッケージの形状は既存のものを活かし、白いパッケージで統一することで、上品で整った印象のあるデザインを目指しました。

和菓子がアイコンの
パターングラフィック

制作した帯を巻く

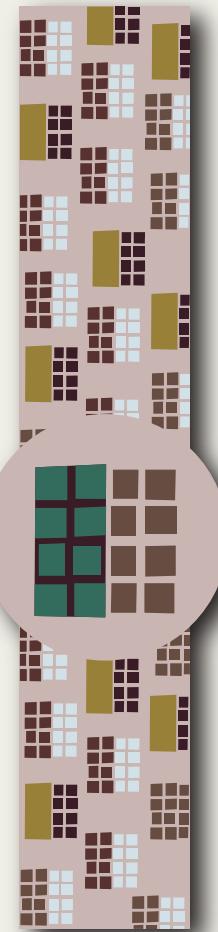


和菓子がアイコンの帯デザイン



明月

三日月のグラフィックに、満月や半月を取り入れたアイコンを制作。「明月」という商品名から三日月と半月をメインとしたパターングラフィック柄に仕上げました。



チョコレート饅頭

チョコレートのグラフィックをメインに、板チョコの柄を図形で表現した抽象的なデザインを制作。カジュアルらしさのあるパターングラフィックに仕上げました。



わらび餅

わらびをモチーフとしたアイコンをメインに、パターングラフィックを制作。ブルー系統のわらび柄を用い、モダンなパターングラフィックの帯を目指しました。



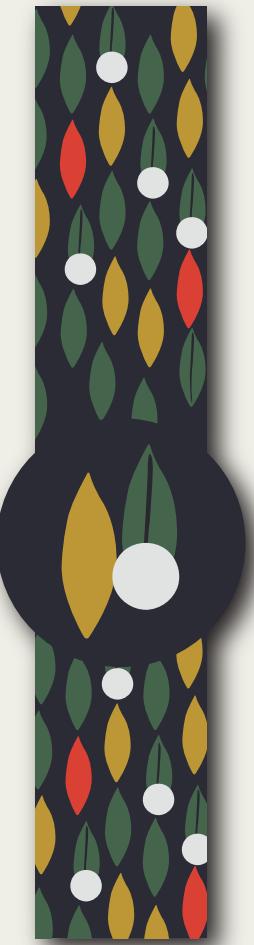
よもぎ大福

よもぎの葉とお餅の形を抽象的に表現した図形を組み合わせたパターングラフィックを制作。よもぎの緑と橙色を基調とした配色によって構成した帯に仕上げました。



きんつば

きんつばの見た目から着想した抽象的なアイコンをメインに、パターングラフィックを制作。四角形ときんつばのアイコンをアクセントとした柄で、和モダンな帯に仕上げました。



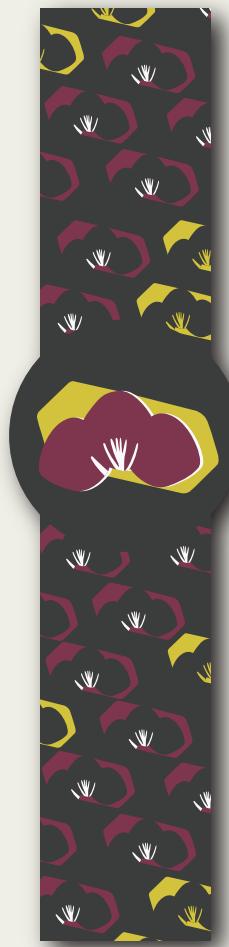
笹もち

笹の葉とお餅を抽象的にしたグラフィックをアイコン化したパターングラフィックを制作。黒い帯に、アクセントとして赤や黄色の葉を取り入れ、和モダンなデザインに仕上げました。



あん玉

あん玉の可愛らしい見た目に着目し、小豆の形を取り入れたアイコンをメインにパターングラフィックを制作。ピンクを基調に、あん玉の魅力が伝わるデザインを目指しました。



味噌松風

味噌松風の長方形の形と、松をモチーフに組み合わせたアイコンを制作。黒い帯を基調に、白をアクセントとして取り入れた和モダンなパターングラフィックをデザイン。



紅白大福

赤と白の大福を重ね合わせた幾何学的なグラフィックをアイコンとしたパターングラフィックを制作。重なりによって生まれる形に着目した柄で、和モダンな帯を演出しました。



御赤飯

御赤飯を抽象的なグラフィックに落とし込み、ささげ豆と組み合わせたアイコンを制作。赤と黄色をアクセントにしたささげ豆のパターングラフィックの帯をデザインしました。

立方体に帯を巻いたデザイン



様々な形状のパッケージに帯を巻く

立方体のパッケージにパターングラフィックの帯を巻くことで、ギフト用や限定商品のような特別感のあるデザインを目指して制作しました。透明な円柱に帯を巻いたパッケージの中に、小さいサイズにした和菓子を入れることで持ち運びながら手軽に食べられるデザインを考えました。

帯の可能性を さらに展開

円柱に帯を巻いたデザイン

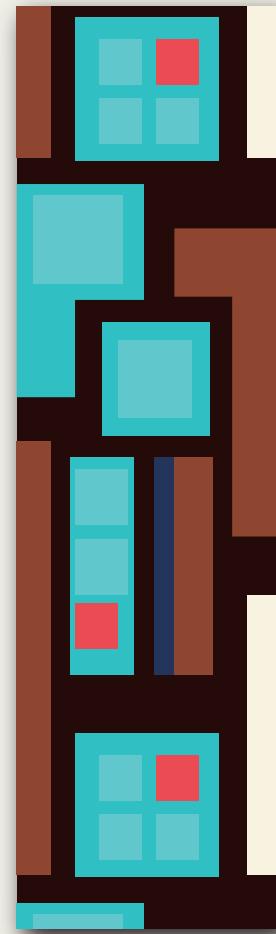


立方体の帯デザイン



明月

渋めの青を背景に、黄色をアクセントに三日月や半月で構成したパターングラフィックを制作。帯の配色と、三日月・半月を組み合わせることで、より和の印象が伝わる帯に。



チョコレート饅頭

モチーフのチョコレートを図形として幾何学的に構成したパターングラフィックを制作。黒い帯に水色を取り入れたモダンな帯でシックな印象のあるデザインに仕上げました。



わらび餅

わらびの渦巻き部分に着目し、抽象化したグラフィックをメインに制作。中心で絡み合う模様を構成し、植物的な動きやわらびらしさを表現した帯に仕上げました。



よもぎ大福

よもぎの葉を欧風なグラフィックで表現したパターングラフィックを制作。よもぎの葉を重ね合わせた柄で奥行きのあるモダンなデザインに。



きんつば

きんつばの特徴をさらに抽象化したパターングラフィックを制作。小豆を表す赤紫を基調とした帯に、豆と四角形のグラフィックを組み合わせたデザインで構成しました。



笹もち

笹もちの笹の葉を主役に抽象化したパターングラフィックを制作。笹の葉を組み合わせた幾何学的な構図と、黄緑を基調とした配色で構成したデザインにしました。



あん玉

あん玉の特徴的な丸い形をメインに、小豆のグラフィックと組み合わせたパターングラフィックを制作。丸い形が連なる構図で、あん玉のころんとした見た目を表現しました。



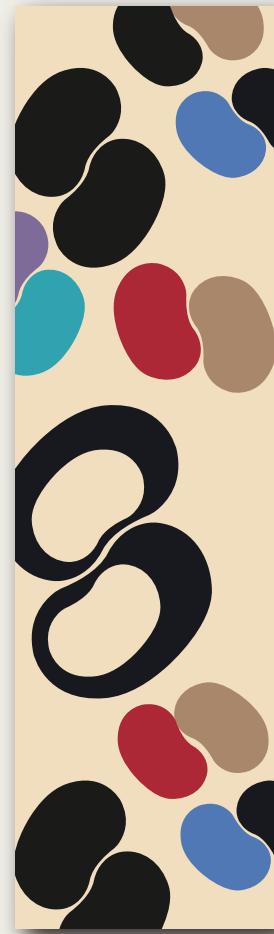
味噌松風

長方形を斜めに重ね合わせた帶に、松柄を取り入れたパターングラフィックを制作。パッチワークのような構成で、和モダンな帯デザインに仕上げました。



紅白大福

抽象化した紅白大福のグラフィックを、鮮やかな青い帶と組み合わせたパターングラフィックを制作。赤や白のトーンを青い背景と合わせることで、欧風なデザインにしました。



御赤飯

ささげ豆のグラフィックを主役に、パターングラフィックを制作。クリーム色の帯を基調に、黒・赤・青をアクセントとして加え、和モダンなデザインを目指しました。

円柱の帯デザイン

明月

三日月と半月を重ね合わせたパターングラフィックを制作。三日月のアイコンを主役に、半月を背景として配置することで、三日月がより目を惹く帯デザインに仕上げました。



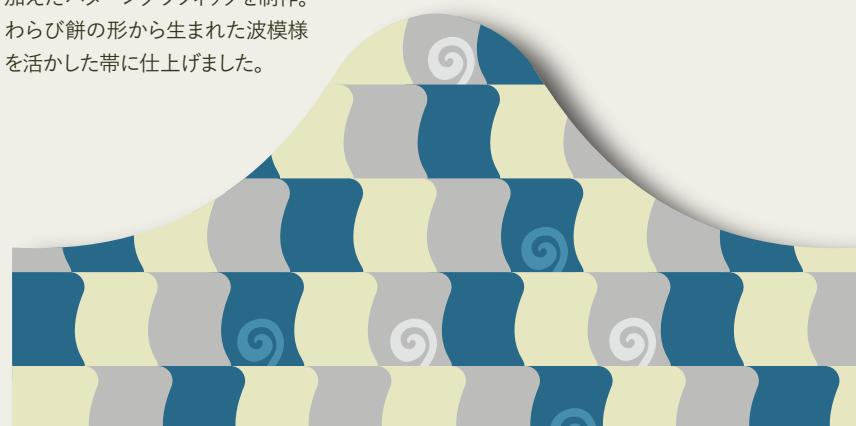
チョコレート饅頭

チョコレートをモチーフに、長方形をランダムに敷き詰めたパターングラフィックを制作。緑の四角形をアクセントにチョコレートをより抽象的に表現した帯に仕上げました。



わらび餅

わらび餅を抽象化した形を重ね合わせ、わらびの曲線をアクセントに加えたパターングラフィックを制作。わらび餅の形から生まれた波模様を活かした帯に仕上げました。



よもぎ大福

よもぎの葉のグラフィックをモチーフに、重ねたパターングラフィックを制作。黄緑の帯に、緑と肌色の配色を取り入れた欧風な印象のあるデザインに仕上げました。



きんつば

きんつばを抽象的に表現したアイコンと四角形を重ね合わせたパターングラフィックを制作。赤紫を基調に、彩度や重ねる配置を意識しチェック柄の和モダンに仕上げました。



笹もち

笹の葉を重ね合わせた帯に、お餅をモチーフにした白い円を配置したパターングラフィックを制作。円の大きさや配置をランダムにすることで動きのあるデザインに仕上げました。



あん玉

あん玉の丸い見た目をモチーフに、円を重ね合わせたパターングラフィックを制作。小豆のアイコンをアクセントに、ピンクを基調とした可愛らしい帯をデザイン。



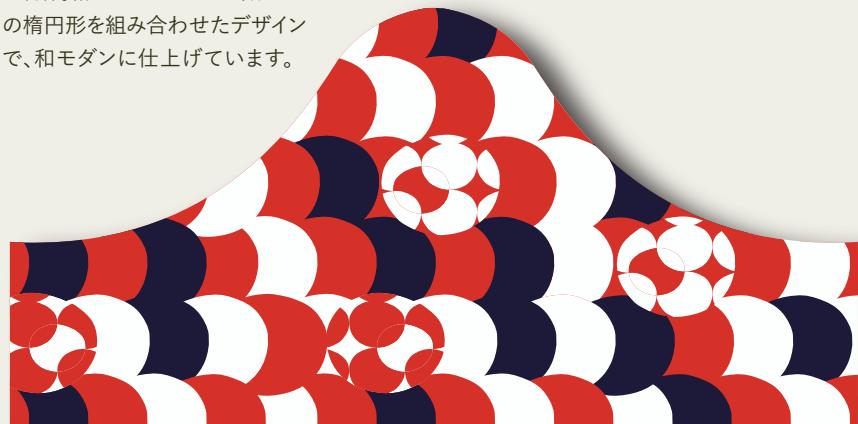
味噌松風

味噌松風の長方形の形状をモチーフに、長方形を重ね合わせたパターングラフィックを制作。白い松のグラフィックをアクセントとしてランダムに配置した帯に仕上げています。



紅白大福

大福をイメージした赤と白の楕円形を重ね合わせたパターングラフィックを制作。紺色をアクセントに、赤と白の楕円形を組み合わせたデザインで、和モダンに仕上げています。



御赤飯

ささげ豆のグラフィックをメインに重ね合わせたパターングラフィックを制作。醤油赤飯を意識し、赤と黄色をアクセントに取り入れた配色で表現しました。



帯デザインのブラッシュアップ

デザイン案1(4月～6月)

細かいパターングラフィックで統一



和菓子の見た目や特徴を観察し、それぞれの魅力を抽出したグラフィックを制作。さらに、細かくパターングラフィックとして展開し、帯のデザインに落とし込みました。

デザイン案2(7月～9月)

目にとまる配色で構成



それぞれの和菓子にテーマカラーを決め、目を惹く鮮やかな配色で帯を制作。また、和菓子の特徴をモチーフにしたグラフィックが印象に残る配色にもこだわりました。

デザイン案3(9月～10月)
和モダンな帯を目指して



和菓子に巻く帯であることから和の印象を大切にしつつ、新しさや現代性を感じられるデザインを目指し、パターングラフィックを制作しました。

完成したデザイン案(11月頃)
より抽象的にしたパターングラフィック



テクスチャーをなくし、色のトーンや配色を合わせ、より図形や幾何学的な構図で統一したパターングラフィックの帯を制作しました。

その他のデザイン案



線をメインに統一したパターングラフィックの帯や、グラデーション表現でまとめた帯、パッチワーク風の幾何学的な構成による帯など、さまざまなパターングラフィックの帯を制作しました。



05

書の歴史調査と制作

39

書の歴史とつながりについて

最も古い篆書体は、曲線的で整った形を持ち、印章などに用いられました。そこから生まれた隸書体は、直線的で書きやすく、実用的な書体として広まりました。さらに、隸書を速く書くために草書体が生まれ、流れるような線が特徴となりました。草書の要素を保ちながら読みやすさを加えたのが行書体で、日常の筆記や芸術として発展しました。最後に、文字の形を整えて完成した楷書体が確立しました。

01.篆書体

書道

02.隸書体

書道

03.草書体

書道

04.行書体

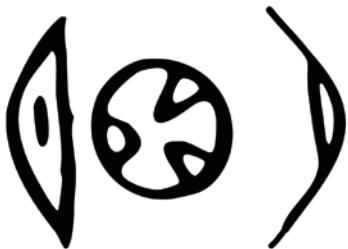
書道

05.楷書体

書道

甲骨文字

紀元前1300年頃、中国・殷の時代に誕生した、現在の漢字の起源とされる古代文字です。人々は神への報告や占いの結果を記録するため、亀の甲羅や牛・鹿の骨などの甲骨に文字を刻みました。甲骨を焼いて生じた亀裂の形から吉凶を占い、その内容を直接彫って記したため、文字の形は直線的なのが特徴です。



小篆

秦の時代になると、それまで使われていた大篆は地域ごとに異なる字体へと発展していました。中国を統一した秦の始皇帝は、国を効率的に統治するため文字の統一が必要だと考え、小篆という新しい字体を制定しました。さらに度量衡も統一し、重さの基準となる銅のおもりに小篆を刻むことで、文字の普及を進めました。



金文

金文は、殷・周の時代に儀式用の青銅器に鋳込まれた文字で、金色に輝く青銅器に由来して名付けられたといわれています。粘土の型で作られたため、甲骨文字より曲線が多く柔らかな字形が特徴です。西周の王室や上層貴族など限られた人々によって用いられ、この金文などの字形を大篆と呼びます。



鄧石如

清時代の書道界で「碑学派の祖」と称された人物です。古代の石碑に刻まれた篆書や隸書を徹底的に研究し、従来の書風にとらわれない、力強く個性的な筆法を確立しました。この新しい書風は弟子の吳熙載や、後の趙之謙などに受け継がれ、清朝後期の書道界全体に大きな影響を与えました。



木簡

隸書が生まれた頃は紙がなく、木や竹の札に墨で書かれた木簡・竹簡が使われていました。これらは戦国時代から晋の時代まで用いられ、さまざまな書体が見られます。縦に長い木や竹には縦画が書きにくかったため、横線や点を強調する表現が生まれ、書きやすい隸書へと発展したと考えられています。



張遷碑

中国・後漢末(西暦186年)に建てられた石碑で、力強く個性的な隸書の名碑です。隸書の完成形である八分隸に属し、『曹全碑』の優美さとは対照的な、素朴で重厚な書風が特徴です。太く角ばった筆致と波磔を備え、古拙で雄大な美しさから「雄厚樸茂」と評されます。



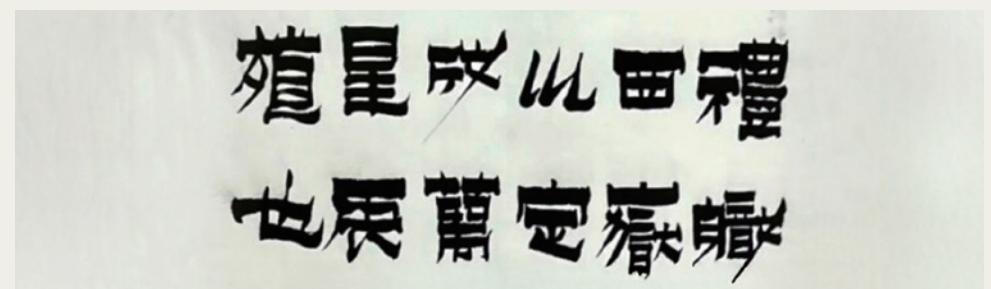
曹全碑

後漢時代になると、現在見られる隸書の完成形である「八分体」が確立しました。八分体は、横画が「八」の字のように広がり、逆入筆や筆の終わりの跳ね上げが特徴です。字形は平たく整理され、横画が水平に並ぶことで、安定感のある美しい書体となりました。



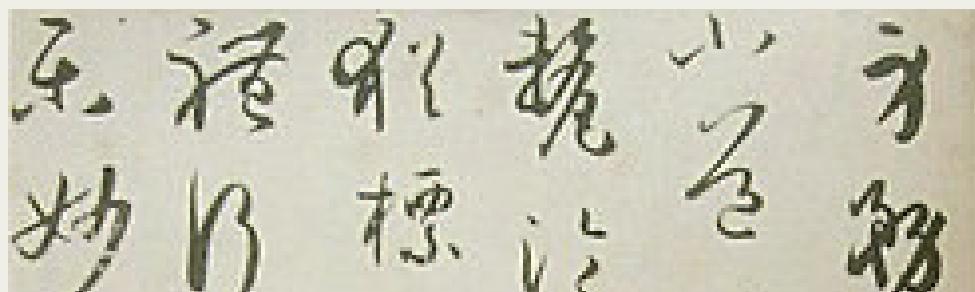
金農

揚州八怪の中心人物・金農は、清代前期に当時主流だった隸書の常識を覆す、独創的な書風を確立しました。「漆書」と呼ばれるその書法は、ハケで書いたような太い横画と鋭い払いを組み合わせ、濃い墨を用いるのが特徴です。代表作「九老回記」では、骨太で力強い、個性的な表現が見られます。



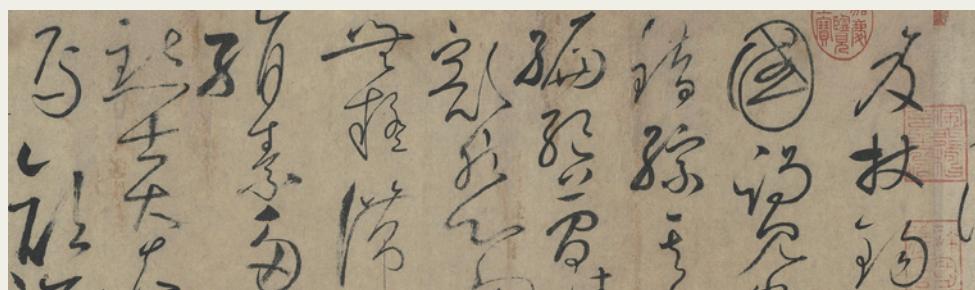
連綿草

孫過庭の『書譜』は、唐代に書かれた書で、速筆による鋭く力強い筆致が特徴です。王羲之の書法を理想とし、六朝時代の書論を基盤に、書の本質や価値、学ぶ姿勢について論じています。また、一字一字が独立した「独草体」の模範とされ、草書を学ぶ上で欠かせない代表作です。



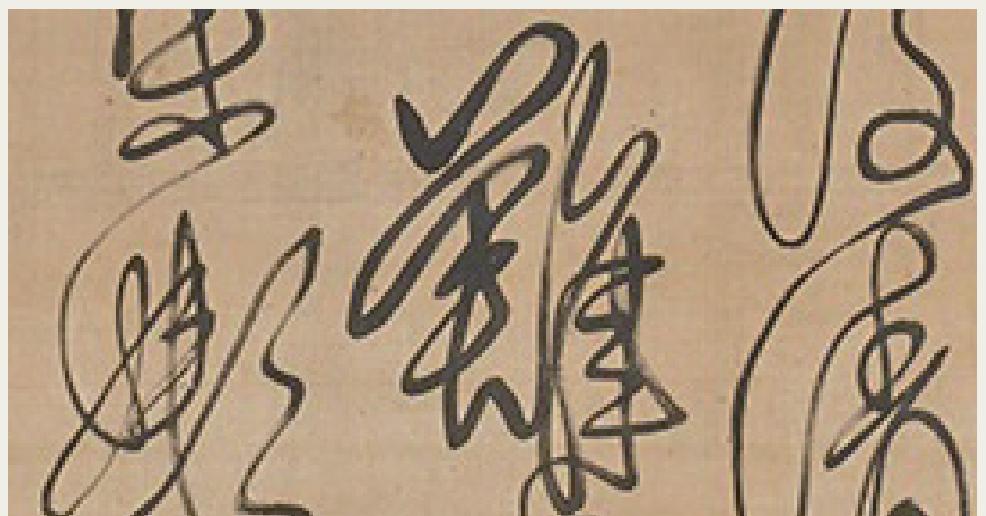
懷素 狂草

連綿草は、「連綿」と呼ばれる続け書きを用いた草書で、筆の勢いを切らさずに複数の文字をつなげて書く書体です。一字一字が独立する独草体とは対照的に、線や字が連なって構成されます。太さの変化する線が曲線や交差を生み、文字の大小や形の違いが連続することで、奥行きや立体感のある表現が生まれます。



孫過庭

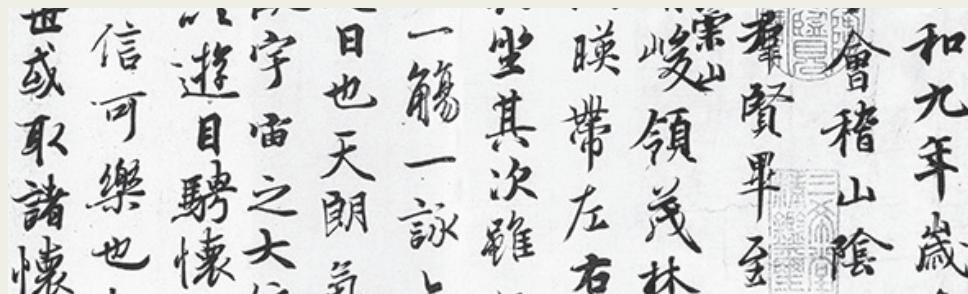
狂草は唐代を代表する書風で、酒に酔った勢いで書かれたのが始まりともいわれています。草書をさらに崩し、スピード感のある筆致で書き連ねるのが特徴です。連続する線や激しい筆運び、文字の大小の大きな変化によって、自由で躍動感あふれる新しい書道表現が生まれました。



04. 行書体

王羲之

王羲之は東晋時代の「書聖」と称され、自然で流れるような筆づかいが特徴です。一字一字に変化とリズムがありながら、全体として美しい調和を生み出しました。代表作『蘭亭叙』では、自然な中に気品を備えた表現で、書に感情を表す新しい芸術性を確立し、後世の書道に大きな影響を与えました。



黃庭堅

北宋時代に生まれたこの行書は、初唐時代に確立された整った書法に対し、精神の自由な発露を表現するために生み出されました。横画が左へ長くゆるやかに反り上がり、多折法による波打つような線が特徴です。ユーモラスでありながら骨格のしっかりした、独創的な字形を生み出しています。



05. 楷書体

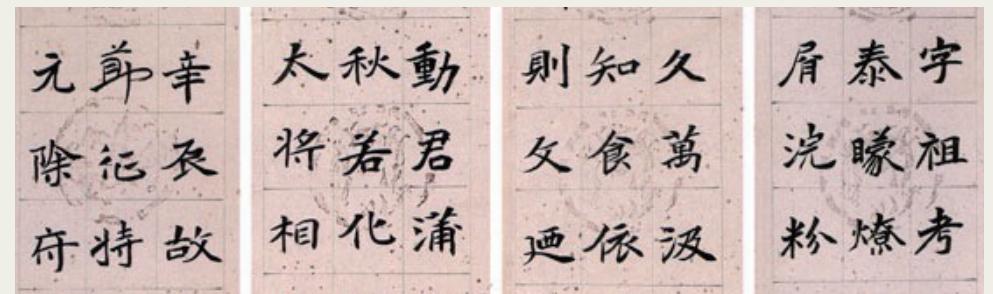
鍾繇

鍾繇は後漢末から三国時代・魏にかけて活躍した書家で、「楷書の祖」と呼ばれています。隸書を読みやすく端正な形へと整え、隸書と楷書の特徴をあわせ持つ過渡的な書体を生み出しました。その書は、後の王羲之をはじめ多くの書家に影響を与え、楷書の基礎を築きました。



北魏

北魏時代、仏教の広まりとともに石窟寺院に刻まれた由来文を「造像記」といいます。中でも河南省・龍門山のものは芸術性が高く、優れた二十点は「龍門造像二十品」として書の模範とされました。鋭く角張った線と力強い結体が特徴で、石に刻まれた荒々しい魅力があります。



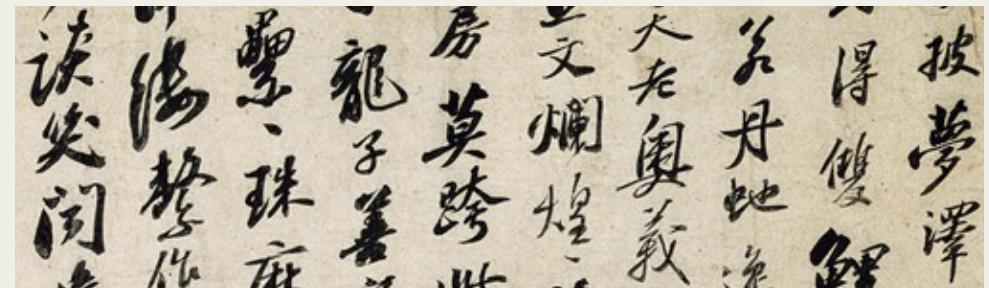
歐陽詢

唐の太宗皇帝が九成宮に滞在した際、泉が湧き出たことを記念して建てられた石碑です。歐陽詢の書によるもので、端正で整齊としたクールな美しさが特徴です。平行・等間隔を基調とした安定した構成の中に、唐代楷書の理想とされる完成度の高いバランスが表現されています。



顏真卿

顏真卿は唐時代を代表する書家で、「唐の四大家」の一人に数えられます。古い篆書や隸書を繰り返し研究し、豪快で独自性の強い書風「顏法」を確立しました。丸みのある起筆と長く伸びる右払いは「蚕頭燕尾」と形容され、唐代書道に新たな表現の境地を切り開きました。



褚遂良

褚遂良の傑作『雁塔聖教序』は、玄奘がインド経典の漢訳を命じられた經緯を記した石碑です。細い線ながら、筆の抑揚や緩急、強弱を巧みに使い、豊かな表現を生み出しています。大きな余白を生かした構成によって、初唐楷書の一つの典型を築いた名作と評価されています。



おいしそうな「書」を目指して

和菓子に込められたぬくもりやおいしさを太い書で表現するため、あえて利き手ではない左手で筆を持って書き、より生き生きとした書に仕上げました。

明
月

チョコレート
饅頭

わらび餅

よもぎ
大福

きんつば

餃子ももち

あん玉

味噌日松風

紅白大福

御赤飴

書から伝わる印象やイメージを追求

欧文の書にも挑戦し、書の太さや文字間のバランスを意識しながら、明るく健康的な印象のある書を目指しました。また、書く時の状態によって書から伝わる印象が変わることに着目し、日を置いて書いたり、食事の後に書いたりと、タイミングを変えながら書く工夫をしました。

MEIGETSU
CHOCOLATE MANJU
WARABI MOCHI
YOMOGI DAIFUKU
KINTSUBA

SASA MOCHI

ANDAMA

MISO MATSUKAZE

KOHAKU DAIFUKU

SEKIHAN

欧文のタグを制作

欧文の書を商品名として採用することで、洋と和の要素が調和した「和モダン」なデザインを表現しました。商品名は帯ではなくタグとして配置し、帯のデザインを主役にすることで、パッケージ全体の「和モダン」な世界観をより強調したデザインを目指しました。



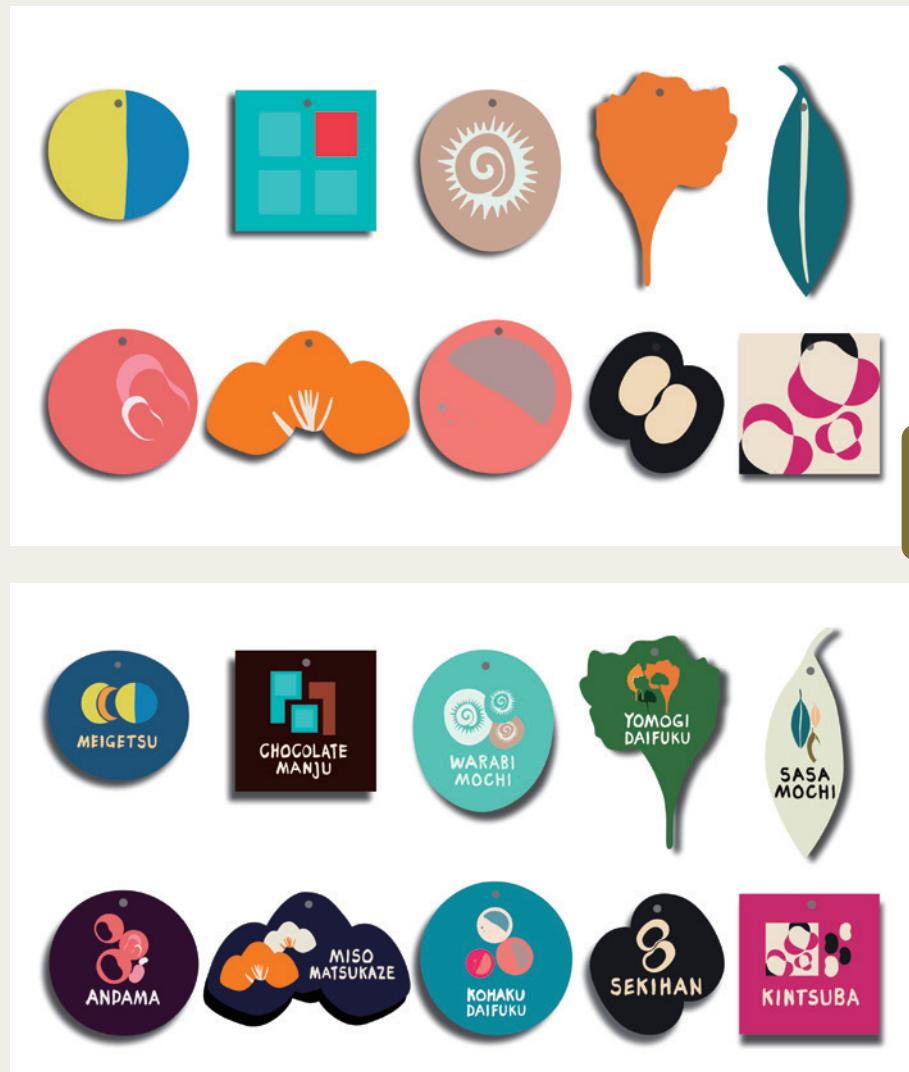
アイコンがメインのタグ

洋服に付いているタグをモチーフに、各和菓子の特徴をアイコン化したグラフィックと、それぞれのテーマカラーを設定したタグを制作しました。



グラフィックがメインのタグ

和菓子の見た目や特徴をもとに制作したグラフィックをメインにしたタグを制作しました。表面には和菓子を象徴するアイコンを配置し、裏面にはグラフィックの下に商品名を入れた、シンプルなデザインとしました。



アイコンをそのままタグに

円柱型のパッケージサイズに合わせ、パターン化したアイコンを小さなサイズにした、可愛らしいタグを制作しました。裏面は単色を基調に、商品名のみを入れたシンプルなデザインにしました。



06

お店での検証

制作した帯デザインを店頭に並べた際、来店したお客様の目線でどのように見え、どのような印象を持つのかを検証するため、展示やアンケート調査を行いました。

和菓子の魅力を伝える帯デザインの検証

長岡造形大学
視覚デザイン学科4年 土佐愛美





新しいデザインは 魅力的かを検証

1月10日から28日の期間に、デザインが近しい2種類の帯デザインを店頭に並べて検証。店内の雰囲気に馴染む黒い背景を用い、初めて見る人でも2種類のデザインを区別できるよう、ピンクと水色で分けた展示を考えました。



展示検証の手順

- 制作したパターングラフィックの帯をA案・B案に分け、研究内容や展示検証についての説明ボードを配置した展示を通してお客様に見ていただく
- アンケートを通して、お客様が2種類の帯を見てどのように感じたのかを調査する
- アンケート結果から、どの帯を魅力的に感じたのか、また和菓子の新しいパッケージに対してどのような印象を持ったのかなど、具体的な回答内容をまとめる

アンケート調査について



「和モダン」な和菓子の帯

P.22~24 掲載デザイン



和菓子をアイコン化した帯

P.26~28 掲載デザイン

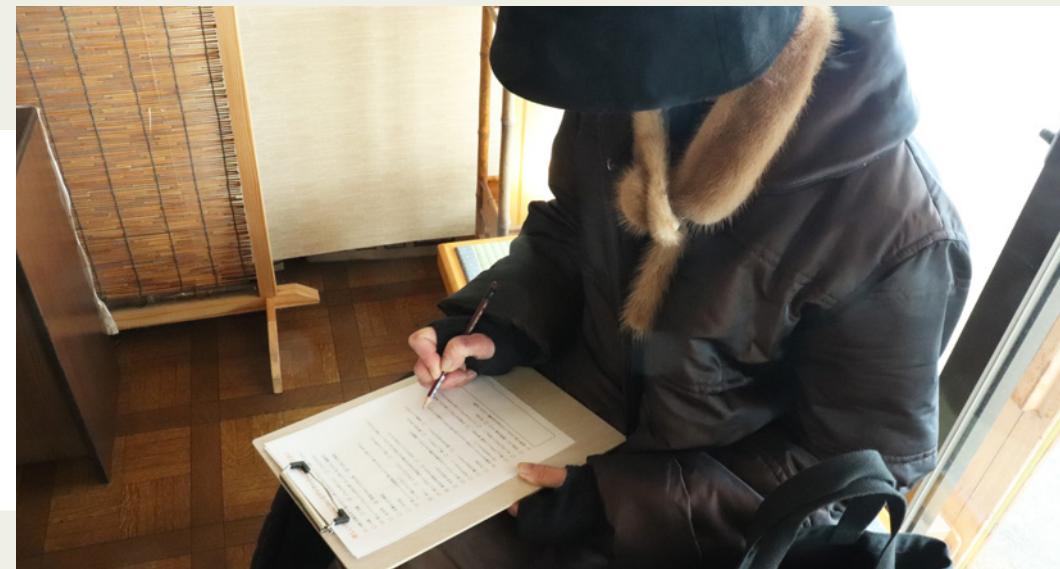
B案

A案とB案の帯デザインを比較

和の雰囲気を残した「和モダン」な帯に仕上げたA案と、抽象化した「アイコン」がメインのB案を比較し、「どちらのデザインが魅力的に感じたか」「購入したいと思うか」「お店の印象が変化したか」といった質問を通して、新しいデザインに対する印象を調べる。

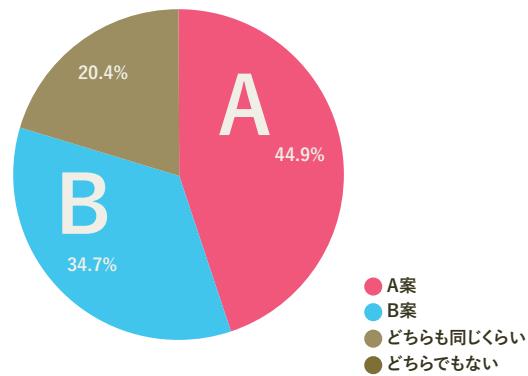
新しいパッケージについての質問

和菓子のパッケージとして「あつたらいいなと感じるデザイン」についても調査することで、制作したパターングラフィックや和モダンな帯デザインだけではなく、パッケージデザインの可能性や方向性を分析することを考えました。

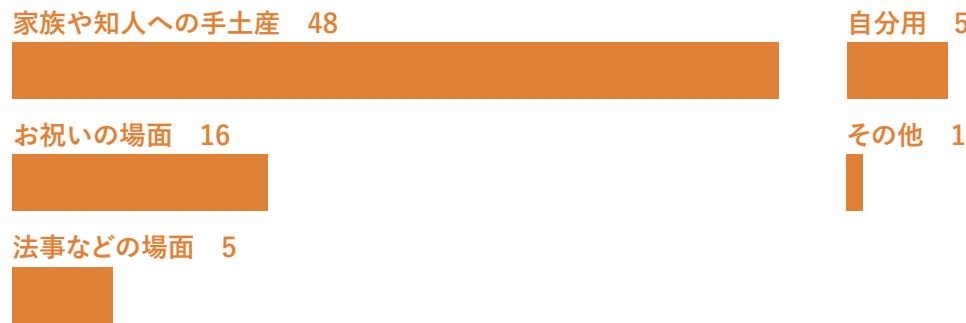


アンケート結果まとめ 49名の方がアンケートに回答しました

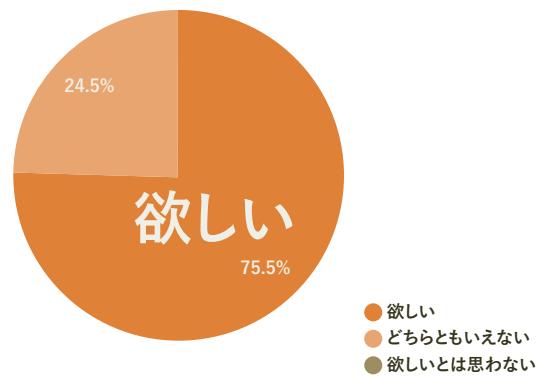
Q1 A案とB案を見て『魅力的だ』と感じたのはどちらですか。(一つ)



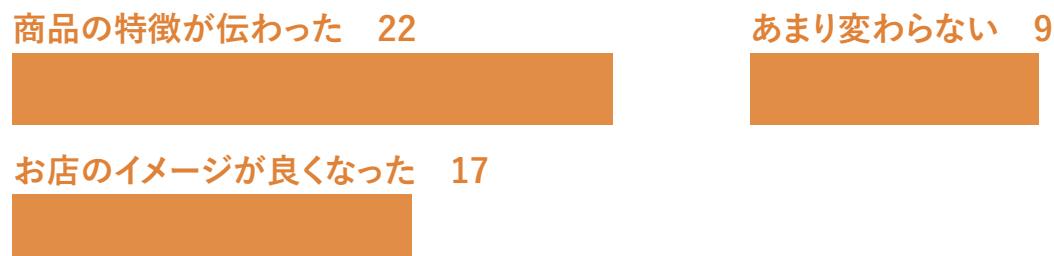
Q2 新しいパッケージは、どんな時に使いたいと思いましたか。(複数可)



Q3 新しいパッケージが売られていたら欲しいと思いますか。(一つ)

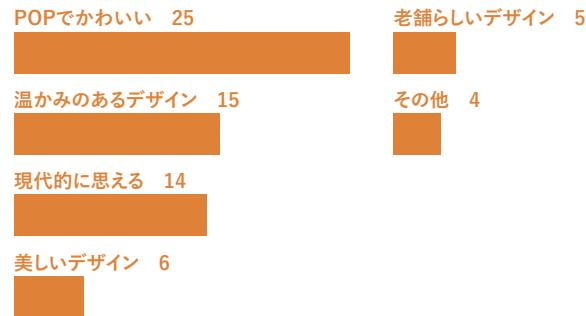


Q4 新しいデザインで商品やお店の印象はどう変わりましたか。(一つ)



Q5

新しいパッケージの印象をお聞かせください(複数可)



Q6

和菓子のパッケージであつたらいいなと思うデザインを教えてください(当てはまるものに○)



Q7

感想や気になるところがあればお願ひします(任意)

和モダンできれいだと感じたが、パッケージを見て何か分からなかったので、もっと古典的なデザインに寄せた方が良いと思った。

お菓子の味を表すようなパッケージがあつたら面白いと思います。

「赤い島」という日本文学があるので昔の古民芸を調べてみてはどうですか?

A案がパッと見ていいなと思いました。B案も帯のデザイン性が高くかわいいです。

商品名で「明月」など、漢字にすることで商品のイメージが伝わるものがあるので、ローマ字で書いてあるとイメージが伝わりづらい。

視覚で訴えるのでつい目がとまってしまい効果的だと思います。

古典的な中に現代っぽさがあってどれも好きなデザインでした。

お菓子選びが楽しくなるようなデザインで、人にプレゼントしたくなりました。どちらも素敵ですが、何となくです。

明るい色使いももうちょっとあっても良いかと思います。

全体的にほっこりします。お店の感じがでています。

とても良い感じです。使った商品を買ってみたい。

折り紙にも合う。

現在の昔ながらのパッケージも大事にしてください。

レトロポップでかわいい作品ですね。商品化してほしいです。

その商品がどんな和菓子なのか、ひと目で分かると、もっと良いなと思いました。商品の素材へのこだわりやシンプルさがとても好きで、興味深かったです。

かわいいです。

パッケージで和菓子のイメージが少し変わった気がしました。

和菓子の名前が分かりやすいとなお良いと思う。

こちらのお店の和菓子は元々が素敵なもので、あまり和と和らしく両方を取り入れて。

いつも美味しい権兵衛さんの和菓子を
更に引き立たせて下さい。

ひと口で食べられる商品が良いと思います。SNSでもっと流行りそう。

柄の大きさや量が少し減らせると面白くなりそう。

アンケート調査のふりかえり・デザインの改善

贈り物としての評価は高いが、商品内容が伝わりにくい

アンケート結果から、新しいデザインは贈り物としての評価が高く、見た目の華やかさが手土産やプレゼントとしての魅力につながることが分かりました。一方で、何の和菓子か分かりにくい、商品名が伝わりにくいという意見もあり、抽象的なデザイン性に加え、和菓子の種類や特徴が一目で伝わる工夫も取り入れた表現が必要であると感じました。

親しみやすい現代的な印象だが、伝統的な和の要素も必要

新しいデザインは「現代的でかわいい」「親しみやすい」という声もあり、和菓子の印象を新しくする効果があると感じました。一方で、和菓子らしい伝統的な雰囲気も求める意見もあり、このことから、新しさだけでなく、和菓子の持つ歴史や和の要素を取り入れたデザインが必要であることが分かりました。

07

パターングラフィックの展開

和菓子のパターングラフィックをテーマにさらに展開し、和菓子の和モダン柄が魅力的なエコバックや、グラフィックの動きにこだわった風呂敷、わらび餅のパターングラフィックを活かした手ぬぐいを制作しました。



12種類の和菓子のエコバック

これまでに制作した和菓子のデザインに加え、有名な和菓子を題材に選び、パターングラフィックを活かしたエコバッグを制作。日常で使用されるエコバッグを通して、和菓子の魅力が伝わるデザインを目指しました。



| 朧月 | MEIGETSU |



| 饅頭 | MANJU |



| どら焼き | DORAYAKI |



| きんつば | KINTSUBA |



| たい焼き | TAIYAKI |



| 羊羹 | YOKAN |



| あん玉 | ANDAMA |



| 筏もち | SASAMOCHI |



| わらび餅 | WARABI MOCHI |



| 味噌松風 | MISO MATSUKAZE |



| 団子 | DANGO |



| もなか | MONAKA |

明月 MEIGETSU

明月は、黄身餡をミルク風味の生地で包んだ、和菓子です。満月や三日月を思わせるやわらかな丸みから、秋の季節菓子として親しまれています。デザインは、「満月と三日月」のビジュアルをパターングラフィックにし、明月のモチーフや見た目を表現しました。



どら焼き DORAYAKI

どら焼きは、ふんわりと焼き上げた生地で餡をはさんだ、親しみのある和菓子です。見た目を抽象化した半円形と、生地や餡をイメージした配色のパターングラフィックで、素朴で上品な味わいを表現しました。



饅頭 MANJU

饅頭は、小麦粉などで作った皮で餡を包んだ、ふっくらとした形とやさしい味わいが特徴の和菓子です。その丸みのある見た目と中の餡をモチーフに、パターングラフィックで表現したデザインに仕上げました。



きんつば KINTSUBA

きんつばは、角形の餡に薄い生地をまとわせて焼き上げ、香ばしさと上品な餡の味わいが特徴の和菓子です。白く薄い生地の四角い形と小豆餡に着目し、豆と四角をモチーフにしたパターングラフィックで、きんつばの魅力を表現しました。



たい焼き TAIYAKI

たい焼きは、鯛の形が魅力的な、親しみやすさと香ばしさのある和菓子です。鯛のビジュアルや鱗の模様を和モダンに表現し、日本らしさと欧風の印象を組み合わせたデザインにしました。



あん玉 ANDAMA

あん玉は、丸く成形した餡をそのまま味わう、シンプルな和菓子です。手のひらに収まる丸い形に着目し、丸と小豆をモチーフにしたパターングラフィックで、あん玉の可愛らしさや魅力を表現しました。



羊羹 YOKAN

羊羹は、小豆餡を寒天で固め、なめらかな食感と断面の美しさが特徴的な和菓子です。羊羹の形や断面をモチーフに抽象化したパターングラフィックで表現したデザインを制作しました。



笹もち SASAMOCHI

笹もちは、笹の葉に包まれた餅の爽やかな香りと素朴な味わいが特徴的な和菓子です。笹の葉と餅を抽象化したグラフィックを黒を基調とした背景に並べ、和モダンで美味しいデザインに仕上げました。



わらび餅 WARABIMOCHI

わらび餅は、透明感のあるやわらかな食感が特徴の和菓子です。わらびとぶるんとした餅の形をモチーフに組み合わせたバターングラフィックと、わらびの見た目を淡く柔らかな配色で表現しました。



団子 DANGO

団子は、もちもちとした食感とやさしい味わいが特徴の和菓子です。「串に刺さった団子」という親しみのある形を抽象化し、黄緑・赤・青の鮮やかな配色のバターングラフィックで表現したデザインを制作しました。



味噌松風 MISOMATSUKAZE

味噌松風は、味噌のコクと甘さが調和した焼き菓子です。「表と裏」の対比という松風の意味を、黒と鮮やかな色のコントラストで表現し、松のモチーフをアクセントにしたシンプルなバターングラフィックに仕上げました。



もなか MONAKA

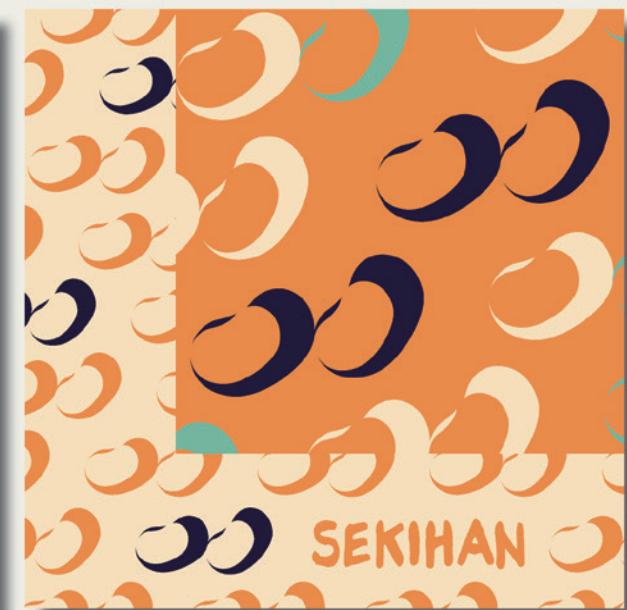
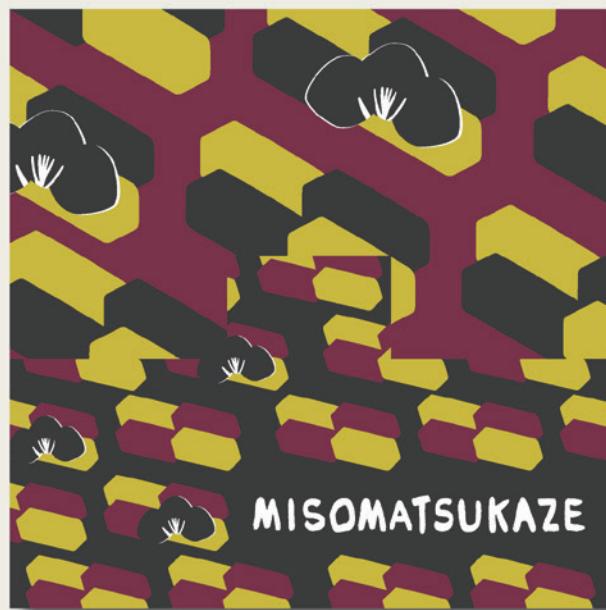
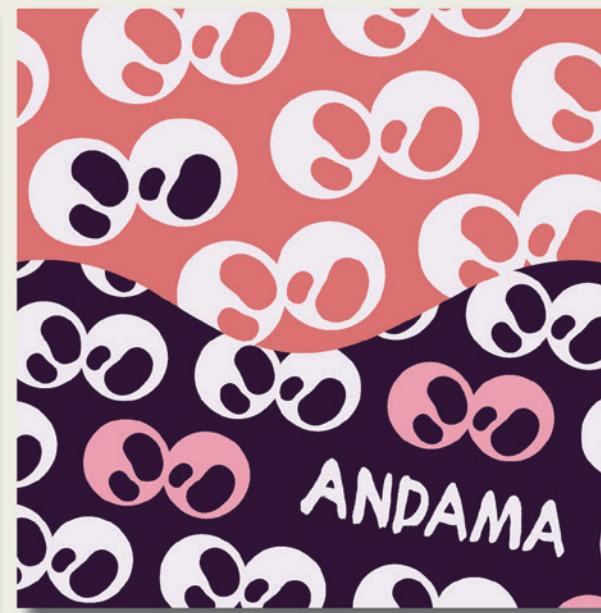
もなかは、香ばしい皮と餡の調和が魅力の和菓子です。由来である「最中の月(満月)」を表す形や割った断面に着目し、丸を基調に赤・黒・黄土色で構成したバターングラフィックで表現しました。



パターングラフィックの和菓子柄の風呂敷

明月・チョコレート饅頭・わらび餅・よもぎ大福・きんつば・笹もち・あん玉・味噌松風・紅白大福・御赤飯の10種類の商品を対象に、和菓子の形や素材の特徴を基にしたパターングラフィック柄の風呂敷を制作。模様の向きによる見え方の変化に着目し、構図を分割する表現を取り入れました。





わらび餅柄の手ぬぐいの制作

わらび餅を抽象的に表現したビジュアルと、わらびをモチーフにしたグラフィックを組み合わせたパターングラフィックの手ぬぐいを制作。わっぱ弁当に入れたわらび餅を包むパッケージを想定したデザインを考えました。



08

展示・スケジュール

和菓子のパターングラフィックを活かし、カラフルで見ていて楽しくなる展示を目指しました。エコバックや風呂敷といった作品の見せ方にもこだわりながら制作しました。





パターングラフィックで
和菓子の魅力を届ける

「Wa Pattern Graphics」では、帯デザインとして制作したパターングラフィックの世界観をより楽しみながら見ることができる展示を意識し、カラフルでワクワクする展示にしました。中央のパネルにはロゴとメインにお店についての説明ボードを配置し、分かりやすく、視線が集まる展示に仕上げました。

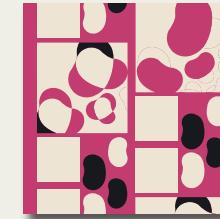
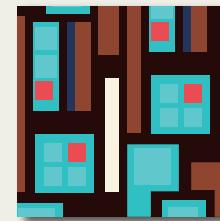
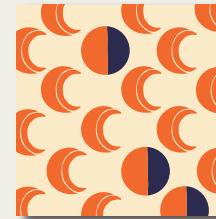


パターングラフィックで和菓子の魅力を届ける

額縁に見立てたカラーBOARDの中にエコバッグを入れ、上から吊るすことで、表と裏のデザインが揺れながら交互に見せた展示を考えました。鮮やかな額縁の中に配置したエコバッグは、ロゴの左右に奥行きを持たせて吊るすことで、目を惹く魅力的な展示に仕上げました。

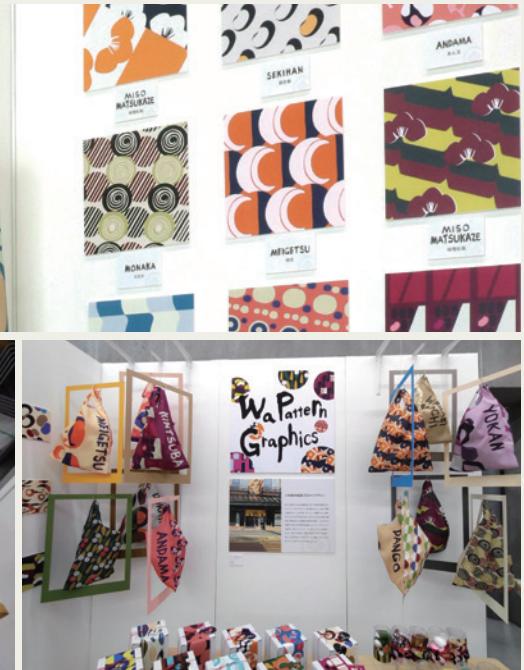


帯のデザインとして制作した様々な和菓子のパターン
グラフィックを、1枚の正方形パネルとして貼り合わせ、
アートとしても楽しめる展示にしました。

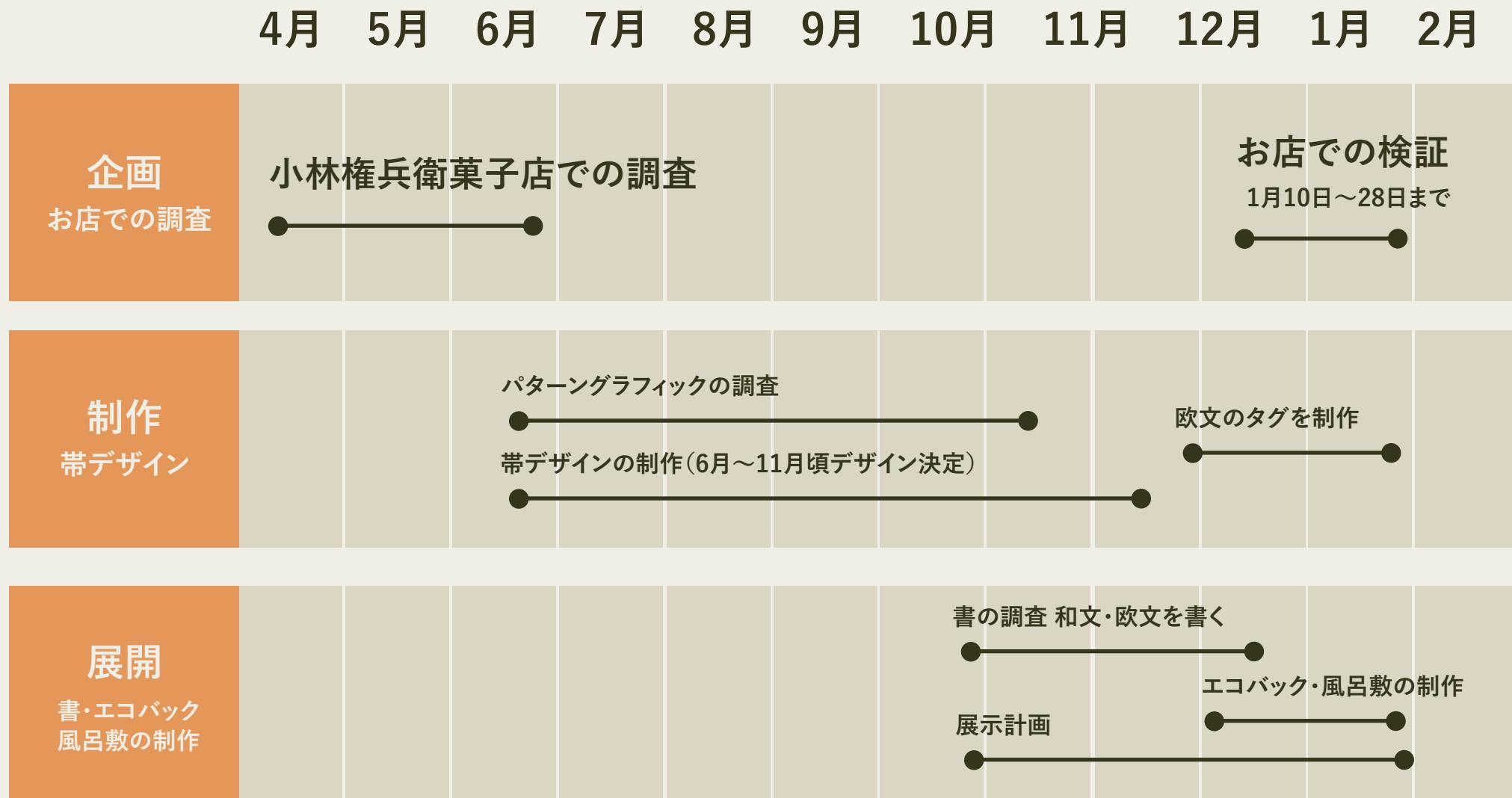


風呂敷はそのままパネルに展示するのではなく、
壁掛け式のハンガーにネクタイ状に結んで展示
をする方法を考えました。





スケジュール



参考資料

【小林権兵衛菓子店の調査資料】

小林権兵衛菓子店-北長岡/和菓子| 食べログ
<https://tabelog.com/niigata/A1502/A150201/15021983/>

小林権兵衛菓子店-和菓子/長岡市-なじらぼ!
<https://www.najilabo.net/shop/shop.shtml?s=883>

ツクツク!!!グルメ 小林権兵衛菓子店
<https://gourmet.tsuku2.jp/shop/0000197563>

小林権兵衛菓子店 現地調査(聞き取り・写真撮影)

【帯デザインの参考資料】

①【夏季】カジュアルコレクション| 株式会社ヨックモックコーポレートサイト
<https://www.yokumoku.co.jp/products/25650/>
三井ショッピングパーク ラゾーナ川崎プラザ 公式サイトより画像引用
<https://mitsui-shopping-park.com/lazona-kawasaki/shopnews/3122020.html>

②マリアージュフレールOfficial Online Tea Emporium |
<https://www.mariagefreres.co.jp>
小田急百貨店オンラインショッピング 商品ページより画像引用
<https://shop.odakyu-dept.co.jp/product/detail/s/7000086925>
<https://shop.odakyu-dept.co.jp/product/detail/s/7000086924>
<https://shop.odakyu-dept.co.jp/product/detail/s/7000086926>

③GINZA HESHIRE SWEETS
<https://www.ginza-kuma3cake.com>
ぐるすぐり(株式会社ぐるなび)「Kuma3 極上和三盆ケーキ」商品ページより画像引用
<https://gurusuguri.com/shop/kuma3/kuma3-cake02/>

④黒船について| 黒船QUOLOFUNE
<https://www.quolofune.com/about/>
アスクル株式会社 公式通販サイト「ASKUL」より画像引用
<https://www.askul.co.jp/p/U903300/>

【UCHU wagashiについての調査資料】

UCHU wagashi

<http://uchu-wagashi.jp>

現代にフィットする“今”の和菓子をつくる「UCHU wagashi」| Swings

https://bulan.co/swings/uchu-wagashi?utm_source=chatgpt.com

見て味わって楽しむ♪ 京都で生まれた「UCHU wagashi」のかわいい落雁 | そうだ 京都、行こう。

https://souda-kyoto.jp/blog/01197.html?utm_source=chatgpt.com

UCHU wagashi 公式サイト「PRODUCT COLUMN」より画像引用

<https://uchu.co/product-column/8599>

<https://uchu.co/product-column/2650>

<https://uchu.co/product-column>

<https://uchu.co/product-column/2273>

<https://uchu.co/product-column/8867>

UCHU wagashi オンラインショップ 商品ページより画像引用

<https://uchu-wagashi.jp/?pid=26545737>

【マリメッコについての調査資料】

Marimekko(マリメッコ)日本公式オンラインストア
<https://www.marimekko.jp>

Marimekko(マリメッコ)日本公式オンラインストアより画像引用
<https://www.marimekko.jp/maripedia/patterns/unikko>
<https://www.marimekko.jp/maripedia/patterns/kaivo>
<https://www.marimekko.jp/maripedia/patterns/karkuteilla>

北欧の洋書と布Elama Booksより画像引用
<https://elama.shop-pro.jp/?mode=grp&gid=2785356&sort=n>

北欧カーテン マリメッコ ロッキ 北欧 オーダーカーテン...より画像引用
https://item.rakuten.co.jp/curtains2018/do-40-pu_10938-09/

北欧、暮らしの道具店より画像引用
https://hokuohkurashi.com/product_contents/1418?srsItid=AfmBOorhQpIbg_E3A3_-vLy2rjRRuSbzL1Ms8QUr_FuUeOEsoiPDhpKt

北欧モダンデザイン広場より画像引用
https://www.s-m-d-p.com/products/list?category_id=7

【友禅着物についての調査資料】

森口 邦彦の作家情報・作品一覧|ギャラリージャパン
https://www.galleryjapan.com/locale/ja_JP/artist/2113/

森口 邦彦の作家情報・作品一覧|ギャラリージャパンより画像引用
https://www.galleryjapan.com/locale/ja_JP/work/104334/
https://www.galleryjapan.com/locale/ja_JP/work/99234/
https://www.galleryjapan.com/locale/ja_JP/work/101563/
https://www.galleryjapan.com/locale/ja_JP/work/56933/

JDDより画像引用
<https://www.lejdd.fr/culture/le-maitre-des-kimonos-japonais-rencontre-avec-kunihiko-moriguchi-136460>

ファッションプレスより画像引用
<https://www.fashion-press.net/news/10010>

【柚木沙弥郎の作品についての調査資料】

美術展ナビ【プレビュー】「柚木沙弥郎 永遠のいま」10月24日(金)から東京オペラシティ アートギャラリー(東京・初台)で
<https://artexhibition.jp/topics/news/20250917-AEJ2725250/>

朝日新聞より画像引用
<https://www.asahi.com/articles/DA3S15904037.html>

美術展ナビより画像引用
<https://artexhibition.jp/topics/news/20230709-AEJ1439416/>

松本で企画展「柚木沙弥郎のいま」 軌跡と現在、松本ゆかりの作品もより画像引用
<https://matsumoto.keizai.biz/headline/3105/>

『柚木沙弥郎life・LIFE』創作活動70年を超す、現役アーティストの個展が立川の話題ミュージアムで開催♪【～2022.1.30】より画像引用
https://osotoiko.com/area-info/outdoorspotreport-231#goggle_vignette

【書体についての調査資料】

typography II 漢字 II 漢字「長岡造形大学篇」 参考資料

樵雲学園 書道教室で習える5つの書体より画像引用

<https://shoun.e-nippon.co.jp/blog/32>

漢字 — 甲骨文字 英 Kanji - 世界の文字より画像引用

https://www.chikyukotobamura.org/muse/wr_easia_26.html

鄧石如-Wikipediaより画像引用

<https://ja.wikipedia.org/wiki/鄧石如>

いまきしょうじ(今城昭二)の書道・篆刻ブログより画像引用

<http://blog.livedoor.jp/imakishoji/archives/1846886.html>

手机字帖 | □隶《曹全碑》高清完整版、□析与学□全攻略 より画像引用

https://www.sohu.com/a/450907102_660434

《曹全碑》與《張遷碑》相比, 你更喜歡哪個帖? より画像引用

https://kknews.cc/collect/825oy2e.html#google_vignette

古美術 寿永堂(じゅえいどう)より画像引用
<https://jyueidou.com/artists/558/>

孫過庭-Wikipediaより画像引用
<https://ja.wikipedia.org/wiki/孫過庭>

東京国立博物館より画像引用
<https://www.tnm.jp/modules/rblog/1/2017/01/31/>
董其昌見どころ2/

懷素(かいそ)が書いた狂草の書風の特徴、代表作品を紹介より画像引用
<https://shodo-fam.com/963/>

王羲之・蘭亭序(らんていじょ)を学ぶより画像引用
<https://www.shodo.co.jp/blog/yume2020/435/>

十二 黃庭堅-場面に応じた自在な表現-より画像引用
<http://y-tagi.art.coocan.jp/412.htm>

鍾繇体-Wikipediaより画像引用
<https://ja.wikipedia.org/wiki/鍾繇体>

龍門石窟の碑文に学び新書体 書道家 劉俊京氏より画像引用

http://www.peoplechina.com.cn/wenhua/2014-06/25/content_625988.htm

歐陽詢-Wikipediaより画像引用

<https://ja.wikipedia.org/wiki/歐陽詢>

世界史用語解説 授業と学習のヒントより画像引用

<https://www.y-history.net/appendix/wh0302-074.html>

特別展「顔真卿 王羲之を超えた名筆」より画像引用

https://www.tnm.jp/modules/r_free_page/index.php?id=1925

